

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公開番号】特開2005-273651(P2005-273651A)

【公開日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-039

【出願番号】特願2005-6085(P2005-6085)

【国際特許分類】

F 02 M 25/07 (2006.01)

F 01 N 7/08 (2006.01)

【F I】

F 02 M 25/07 5 8 0 A

F 01 N 7/08 C

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月28日(2007.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

また、上記実施例6では上述の如く、排気導入管(1)と第1導出管(3)とを一体形成した管体に、第2導出管(13)を接続固定しているため、管体(22)内の吸引管(11)と第2導出管(13)の間の混合部(7)の形成長さが一定に固定されているが、本発明の実施例7では、第2導出管(13)を接続固定した第3導出管(24)を、管体(22)に別個に接続することにより、混合部(7)の形成長さを調整可能なものとしている。本実施例7を図8において説明すると、第3導出管(24)の内径を管体(22)の第1導出管(3)側の先端部(25)の外径よりも大径としており、この第3導出管(24)の一端に管体(22)の先端部(25)を挿入することにより、管体(22)に第3導出管(24)を接続している。